

発行：社会福祉法人 多摩養育園 編集：広報紙編集委員会
〒192-0055 東京都八王子市八木町8-11 TEL 042-623-3388・FAX042-623-3389
制作・印刷：株式会社 共同印刷所 ホームページ：https://www.tamayouikuen.net/

みんなの「生きる」を
社会福祉法人



SDGs 誰一人も取り残さない世界へ⑤
天上天下唯我独尊

社会福祉法人 多摩養育園
理事長 足利正哲

多摩養育園は創立七十五周年を迎えた
これは 日本の戦後の歴史そのもの
創設者は戦役から 焼け野原の八王子八木町に帰還
戦後の復興は子どもの養育からと
雲龍寺を再建 無料託児所を始めた

戦後 日本への賠償請求を話し合う講和会議で
スリランカのジャヤワルデネ大統領は
「怒みは怨みによって止むことなく
ただ慈悲の心によってのみ止む」と

仏陀の教えを演説

日本は分割統治を免れ 独立を許された
大統領は後年 雲龍寺に來山され 園児達に
「皆さん 世界の平和は こうして人と人が
会ってお話しする事が大事なのですよ」と

四月八日 釈尊降誕会(花まつり)

子どもたちと
天上天下唯我独尊 みんなが 仏様なんだ
未来を担うのは子ども
子どもをもっともっと大事にしなければならぬ

「喧嘩なんてしてないで もっと楽しく生きなさい」と
お釈迦さまは 言っているのだ

竹の里「樹林」・多摩特養老人ホーム



竹の里 樹林外観



竹の里 個室風二人部屋に



完成記念に桜の木を植樹

令和3年秋に着工した大規模改修工事が終了。外壁や屋上の防水工事、建物内の内装工事など、入居者様が住みやすく心落ち着く家に一新。
令和4年3月26日大規模改修工事完成式を挙げる。



竣工を祝いテープカット！

「桜(もみじ)の里」に改名



生活の場を大改修



桜の里外観



らうんじ桜

創設者が植樹した紅葉に囲まれ自然豊かな地で運営している「多摩特養老人ホーム」。福祉の拠点、福祉の里の意味を込めて、令和4年4月「特別養護老人ホーム桜の里」に改名。

法人創立75周年 記念事業一覧

- ① 出版事業
多摩養育園と中村高一先生 創立七十五周年記念誌 各施設歴史本
- ② 大規模改修事業
竹の里 樹林
多摩特養老人ホーム
多摩特養老人ホーム
- ③ 「桜の里」に名称変更
- ④ 拠点名称命名
- ⑤ 看板設置事業
- ⑥ 創立記念日祝賀会

保育

「思い考え動く人へ」
子ども達が学びの芽を育てている姿。そばで見守る職員や地域のまなざし。これからの未来を生きる子ども達のために、光明の保育が追いつける姿を写真で伝えます。

創立七十五周年記念誌

思い出のアルバム

法人の75周年の歴史を写真で伝えます。



高齢者・障害者

「その人らしい人生」
理念そして日本の心を大切にしながら、お一人おひとりのかけがえのない人生に寄り添える毎日。日々お過ごしいただいている様子を、沢山の写真で表現しました。

SDGs

「だれもが主人公」
2021年4月サステナビリティ宣言。私たちは、理念を実現し、SDGsへの取組を通じ、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

なんでも相談

「どうぞお気軽に」
地域公益の新たな挑戦として、保育園や施設の枠組みを超えて、法人理念を地域で実現する新たな一歩を歩み始めました。

多摩養育園と中村高一先生

創設者と共に多摩養育園の歴史を築いた、偉大な政治家中村高一先生を後世に継承します。



各施設歴史本

施設開設から現在、そして未来を綴る歴史本を作成いたしました。新たなページは、皆様と共に…。各施設で閲覧できます。どうぞご覧ください。

拠点名称命名

各施設が、福祉の拠点として更なる展開を目指し、地域拠点名を新たに命名致しました。

令和4年4月、多摩養育園は、創立75周年を迎えることができました。これも偏に、皆様方のお力添えとご支援、ご指導の賜と深く感謝申し上げます。この節目にあたり、更なる発展に向けて、地域福祉の拠点としての役割を全うしてまいり所存でございます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

看板設置事業



榎の里



光明第八保育園



光明第三保育園

拠点施設として、遠くからみても目印となるように、施設には法人マーク、保育園は、シンボルである白象マークを設置。

創立記念日祝賀会



感謝表彰



物故者追悼式



リモートで中継



創立75周年記念冊子奉呈

4月15日(金)に「第75回創立記念日リモート祝賀会」を開催。



身近なものを活用した支援

未来のためにできること

2015年9月に国連サミットで採択された国際目標のSDGs。令和3年4月より多摩養育園でも、取り組みを開始しました。今年度のテーマは水、森林、空気（二酸化炭素削減）、生き物、健康についてです。「持続可能な開発目標」実現のために、一人一人ができることを考え、取り組んで参ります。

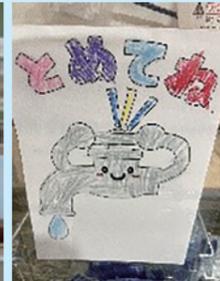
4月のSDGs目標

私たちに出来ること
水について考えよう

水を流したままにしない
お皿の汚れはふき取ってから流す

多摩養育園
Social welfare corporation
TAMAYOUIKUEN

水を大切にしよう



水の大切さについて考え、水道付近に子どもたちが作成したポスターを掲示。

SDGsポイント!!

1分間水を流さずして手を洗うと、約12Lの水を使用します。家庭で一人が1日に使う水の量は、平均約214L。日々の生活の中で、一人一人が節水を心がけることが大切です。

地域の大きな家

地域福祉拠点命名式 4月1日

平成25年から「地域の大きな家構想」を提唱し、推進して参りました。令和4年4月に、地域福祉拠点としての更なる活動推進のため、命名式を実施。これからも地域の人々と共に。集まれ!!みんなが主役の地域拠点。



東京都社会福祉協議会 地域公益活動発表会に参加

お弁当配布

現在、民生委員の協力を得て12家庭24名の方にお弁当を配布

【お弁当配布】2月～5月・10月～現在
【食料配布】6月～9月

多摩養育園が現在取り組んでいる、「福祉なんでも相談」や「お弁当配食」について実践発表を行いました。

多摩養育園 福祉なんでも相談

ちょっと話を聞いてほしい

多摩養育園では全施設で福祉なんでも相談を実施。電話でも直接来訪でも大丈夫。お一人で悩まずお気軽にご相談ください。



令和4年度

事業計画

運営組織図

1. 重点項目

- あらゆる人々の活躍の推進
- 持続可能な財政経営を実現
- 魅力ある職場づくり、人材確保、定着、育成
- 利用者サービスの向上、安心かつ安全な環境の整備
- 精算改革を推進

2. 経営企画室

- 地域共生社会の実現に向け、ニーズを把握した事業の検討
- 各拠点の特徴や取り組みを法人内で共有及び広報の実施
- ICTを活用し、職員間の情報伝達・活用の充実
- 職員の定着率を高め、利用者の安心感を充実

3. 地域連携室

- 各拠点における専門機関に繋げる福祉なんでも相談の推進
- 各関係機関との連携による地域公益事業の推進
- 危機管理対策及び安心安全な環境整備

4. 管理部

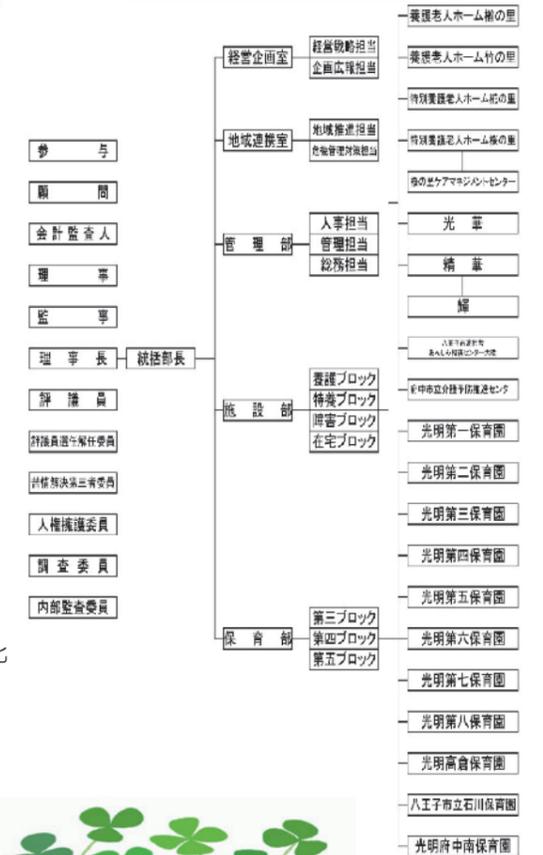
- 信頼と協力を得るための情報発信
- 経営基盤の強化を図る為の財務管理
- 適切な労務管理と待遇改善の検討
- 改算事業の資金計画、手続き、調整

5. 施設部

- 地域共生社会の実現を目指し、更なる社会資源としての役割強化
- 社会情勢を踏まえた着実な事業継続の推進
- 理念の探求、職場満足度の向上・定着
- その人らしい人生の支援計画の立案
- 改算実現に向けた取り組み

6. 保育部

- 子ども達が安心して過ごすことのできる仕組みの検討
- 社会情勢を踏まえたこども園への事業展開
- 職員満足度及び定着
- 理念に基づいた保育の実践及び探求



当初予算

勘定科目		当年度予算額	勘定科目		当年度予算額
事業活動による収支			施設整備等による収支		
収入			収入		
介護保険事業収入	1,010,936	施設整備等補助金収入	50,882		
老人福祉事業収入	762,179	施設整備等寄附金収入	0		
保育事業収入	2,598,743	設備資金借入金収入	0		
障害福祉サービス等事業収入	557,041	固定資産売却収入	0		
生活保護事業収入	416,545	その他の施設整備等による収入	0		
医療事業収入	23,601	施設整備等収入計(4)	50,882		
介護予防事業収入	157,024	支出			
雇用関係助成金収入	450	設備資金借入金元金償還支出	237,481		
その他助成金収入	0	固定資産取得支出	313,419		
子供食堂推進事業収入	0	固定資産除却・廃棄支出	0		
駐車場経営収入	2,700	ファイナンス・リース債務の返済支出	24,279		
借入金利息補助金収入	3,849	その他の施設整備等による支出	0		
経常経費寄附金収入	947	施設整備等支出計(5)	575,179		
受取利息配当金収入	119	施設整備等資金収支差額(6=4-5)	△ 524,297		
その他の収入	55,807	その他の活動による収支			
流動資産評価益等による資金増加額	0	収入			
事業活動収入計(1)	5,589,941	積立資産取崩収入	442,703		
支出		その他の活動による収入	0		
人件費支出	3,841,818	その他の活動収入計(7)	442,703		
事業費支出	785,526	支出			
事務費支出	638,233	積立資産支出	193,908		
利用者負担軽減額	602	その他の活動による支出	5,607		
支払利息支出	9,273	その他の活動支出計(8)	199,515		
その他の支出	47,938	その他の活動資金収支差額(9=7-8)	243,188		
事業活動支出計(2)	5,323,390	予備費支出(10)	9,771		
事業活動資金収支差額(3=1-2)	266,551	当期資金収支差額合計(11=3+6+9-10)	△ 24,329		

トピックス

光友会・親睦行事



新年祝賀式



12月16日
セグウェイツアー
国営昭和記念公園にて

1月1日



1月8日



光明第七保育園開設55周年

1月



節分



2月3日



光明体操交流会



2月7日



涅槃会



2月15日



法人一斉避難訓練



3月11日



卒業式



3月25日～28日



辞令交付式



3月30日



入園式



4月2日



花まつり



4月8日



光明の保育「やりたい」が「できた」になるまで

やらされるのではなく、やりたいと思えるように。「明日はこれをやろう！」毎日、目的をもって保育園に来られるように。自分で「やりたい」と思ったことだから。出来なくても、何度も挑戦。すぐに教えるのではなく、急がすのではなく。私たちは、子どもの自立的な「育ち」を見守り、支える。それが私たち光明の保育です。

みんな一緒に

遊ぶ順番やルールを、みんなまで話し合い。「自分の思いを伝え、相手の話を聞く」「自分とは異なる意見を聞き入れ、気持ちに折り合いをつける」体験を通して、道徳性や規範性、社会性が培われる。



蚕を育てよう

保育園で、毎年育てている蚕。餌やりや掃除、子ども達が交代でお世話。大変さを感じながらも、意欲を持ってできるのは、自分達が蚕を守っていると感じているから。飼育を通して、命の尊さや大切さを学ぶことができた。

その人らしい人生を送れる家

入居者様には、お一人おひとりが目指す自立があります。その方らしく地域で暮らしていただけるように、私たちは、その思いに寄り添い、自立と自律を支援します。

仕事を通して社会に参加

施設を拠点として自身の役割を獲得し、目標に向かう活動のひとつに内職作業があります。ひとつの作業に対して試行錯誤を繰り返しながら取り組むご入居者様の声に「はじめは友達に誘われたことから始めたけど、うまくできた時はうれしいし、生活のメリハリや、その先に一人立ちで社会に出る目標の為に頑張りたい。」と、いきいきとした表情でお話されています。



腰痛について①

「腰が痛い」と多くの人が言ったことがあるのではないのでしょうか。日本人の約8割以上の人が経験するともいわれます。原因も様々で、加齢によるもの（変形性脊椎症・骨粗しょう症、急性腰痛（ぎっくり腰）、椎間板ヘルニアや狭窄症など骨や筋肉、神経に由来するもの）もあれば尿路結石などの内臓から来るものもあります。腰痛は身近な症状のために、放置されてしまっている方がいますが、痛みがひどい時は、医師へご相談下さい。今回は、腰痛予防をご紹介します。



介護予防体操はこちら

連載 「光明」 ①

多摩養育園創設者足利正明氏が、昭和54年3月1日に第1号を発行した広報紙月刊「光明」。法人の歴史、時事、仏事など当時の創設者の思いも含め幅広く記されています。その中から法人の歴史に関わる部分を集め、この機に皆様と共に多摩養育園の歴史を旅する機会を設けさせていただきます。

一夢三十三年

社会福祉法人多摩養育園。その前身の個人経営光明学園時代から数えて既に三十三年とあってしまった。即ち第二次世界大戦が終焉して間もなく、灰燼と化した天海山雲龍寺を全国幾万の戦災寺院に魁けて、第一等に復興し、所属の曹洞宗管長が来臨され、この復興成れる新本堂を式場として都下戦死戦災死者大慰霊祭執行したのが二十二年春彼岸のこと。その当時、未だ戦災寺院はバラックか、臨時移転先であったが、当寺は入母屋破風造、檜及び檜材にて古式の通り灰燼の中に四間四面、屋根張六間四面一字を新築完成し、掃溜の鶴のような優雅な姿を現出した。勿論住職以下、血のにじむような苦心の明暮れによって出来上がったものである。

〔光明〕第一号昭和五十四年三月一日より転載 ※解説 ①入母屋破風造：日本建築の伝統的な屋根の形で、城や神社・仏閣などで多く見られる。 ②四間：長さ7・24m



感謝

令和3年9月1日(令和4年3月31日)敬称略、五十音順

ご芳情

- 足利正哲 荻島靖久 神山重晴 (株)神田屋靴製作所
齊藤博美 佐藤純代 III・MOROTANI 重田明子
鈴木嘉津子 鈴木誠一 精華家族会
ボランティア・クラブ指導
足利正尊 井口良雄 伊勢恒二 市川和夫 伊藤英毅
伊藤久美子 梅澤静子 江成由美子 榎本良子 岡本
悦江 長田誠一 小佐野恵美子 勝山紀美子 加藤樹
一 来住野幸子 来住野典子 来住野治代 橋定昭男
君島航平 合馬盛夫 小島かほる こまくさの家 駒
澤キヨエ 小峰正次 古山数枝 齋藤草 佐藤智恵子
佐藤輝雄 塩田明子 篠崎貞實 下田義則 東京都立
翔陽高等学校和太鼓部 鈴木孝昭 須田キヨ子 セガ
サミーホールディングス(株)野球部 SONPOケア八王
子みなみ野 高橋眞三 高田幸子 田邊孝視 為永行
雄 ち〇人 土井俊彦 東京都立大学児童文化研究会
じやりけん 豊田義生 内藤敏江 仲川フミ子 西尾
トシ子 西川ナミ子 花咲みディサー八王子子みなみ
野 花谷栄次 林龍弥 早川澄得 原田信夫 土方明
府中市介護予防サポーター元氣一番！〇ろめ隊 藤巻理
恵 宝寿会 細野尊子 前野栄作 前島美津枝 真三
幹子 水島愛子 宮野哲雄 茂手木斉 山崎勇 山下
徳次 山下友之 山田浩一 渡辺栄子 渡邊和英 以上
ご支援、ご協力ありがとうございました。

竹の里・多摩特養老人ホーム大規模改修工事

寄付者ご芳名

- 青山侑 秋間電設(株) あさひ国際旅行(株) 足利正光
安藤物産(株) (有)魚國 内田智 (株)H&C 医療法人社
団向日葵清心会いずみクリニック 医療法人社団向日
葵清心会青梅会井病院 (有)大政青果 岡村尚武 小笠
原則夫 沖安靖司 (有)おくやま写真館 小倉裕美 長
田和江 小野岳 恩田秀一 片岡潮 菊谷文男 医療
法人社団青雲会北野台病院 北原恵一 (有)クリンア
ベニュー (株)コイフ (株)光洋 小関伸吾 (有)さつき
メディアカル (株)サティーン さわやかデンタルクリ
ニック (株)サンメディアカルサービス (株)サン・ホワイ
ト 三和興業(有) (有)城定商店 菅原愛子 鈴木玲子
西都ヤクルト販売(株) セレモハイネス(株) (株)相武企業
高橋みさ子 (株)田中緑花 (株)田中テレビサービス 多
摩信用金庫八木町支店 医療法人財団緑雲会多摩病院
多摩養育園後援会 (株)東京ボン・サンテ トータルハ
ウスケアのほのほ 中谷頼子 (有)中山薬局 西野慧子

- 日清医療食品(株) (株)橋本工務店 (株)八王子アイスフー
ドセンター (株)ハナフサービス 濱中キン子 (株)美禰
(株)府中開治屋 (株)フレッシュユヤまき 本多電気 (株)マ
ゴメ (株)増田禎司商店 松岡良雄 マルヒカス東京(株)
道口壽子 水野淳 むさし産業(株) 森田好春 八木岡
明美 山田純子 (有)山川家具 米山幸子 渡辺宏幸
ワタキューセイモア(株) 以上
寄付金につきましては、備品等に充てさせていただきます
ました。ありがとうございました

表彰

- 国民たすけあい共同募金 社会福祉法人多摩養育園
自衛消防活動 養護老人ホーム櫛の里
秋の大火災予防運動表彰 いきいきプラザ自衛消防隊
優良防火対象物 光明第二保育園
自衛消防の組織業務適切功労 光明第五保育園

資格取得

- 介護支援専門員 八王子市地域包括支援センター大横
簿記2級 法人本部
実務者研修 特別養護老人ホーム櫛の里
特別養護老人ホーム桜の里
特別養護老人ホームの里

- 精神保健福祉士 光華
幼稚園教諭一種免許 光明第四保育園
幼稚園教諭二種免許 光明第二保育園
幼保連携二種免許 光明第四保育園

編集後記

ロシア軍の容赦ない空爆、侵攻する軍事車両。廃墟となつた住宅、国外へ避難するウクライナ国民の報道が連日、新聞やテレビで伝えられています。映像を見るたびに本当に胸が苦しくなります。日本は平和に過ごすことができても、別の場所では、沢山の人の命が奪われている現実…。子どもたちの生活の中で、お互いの思いがふつかり喧嘩になることは、しばしばあります。その時に、暴力を振るってはいけません、相手の気持ちを聞くことが大切というのを伝え、子どもたち同士で話し合っています。話し合いの後はすっきりした顔に。世界中の人々が、笑顔で生活できるように、自分自身が今、何ができるかを考えることを忘れずに行きたいです。

広報紙編集委員会